

# 江原宏氏 『旭日単光章』を受章



江原宏氏（奥沢・88歳）が2月1日、国家または公共に対し勲績ある者（社会の様々な分野における功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた者）に授与される『旭日単光章』を受章されました。

江原氏は、平成9年4月に地域住民の期待を一身に担って、東秩父村議会議員に初当選し、以降平成21年4月までの通算3期12年の長きにわたり在職されました。この間、数々の役職を歴任し、平成15年4月に副議長、平成17年4月に議長に就任し、社会人として培った経験と持ち前の実行力を発揮して、熱意ある議会運営を務められました。また、江原氏は保健福祉の施策により住民の健康づくりのために尽力されました。そして、ふれあい広場の建設等にも携わり多くの功績を残され、今回の受章へとつながりました。

江原氏は、「当時、地元のふれあい広場の建設に携わられたことを誇りに思います。私が今回このような功績を称えられたことは、地域住民の皆さまのご支援があつてのものでした。その感謝の気持ちをも持ち続け、更なる村の発展に微力ながら力添えしていきたいと思っております。本当にありがとうございます」とおっしゃっていました。

## 村内3名の方々が「消防協力者」として表彰を受けました！



3月17日（水）、比企広域消防本部が小川消防署東秩父分署において、村内で救命処置を行った消防協力者3名の方に対し、表彰式を行いました。表彰を受けた方は次のとおりです。

- ・轟 秀夫 さん（安戸）
- ・吉野 文泰 さん（安戸）
- ・今井 稔 さん（皆谷）

この3名の方は、令和2年10月にテニスコートで起きた男性の心肺停止事故の際に、絶え間ない胸骨圧迫や迅速な119番通報を行いました。それによって、倒れた男性が救急隊に引き継がれるときに、救命の連鎖が途切れることなくつながり、男性は一命を取り留めました。現在、男性は社会復帰ができるまでに回復され、3名の方々は迅速な行動により尊い人命を救われました。

命を救う行動は、緊急時に咄嗟にできるものではなく、3名の方々は東秩父の模範と言えます。

## 西武ライオンズのフレンドリーシティになりました！

3月11日（木）、東秩父村は株式会社西武ライオンズと連携協力に関する基本協定を締結しました。締結式では、足立村長と居郷代表取締役社長により協定書が交わされ、東秩父村は株式会社西武ライオンズのフレンドリーシティとなりました。

これは、西武ライオンズの地域コミュニティ活動「L-FRIENDS（エルフレンズ）」の活動の一環である「連携協力に関する基本協定」を締結し、東秩父村および西武ライオンズが持つ資源を有効に活用し、協働して事業に取り組むことを通じて、地域社会の発展や住民福祉の向上などに寄与することを目的に行うものです。



問合せ 企画財政課 ☎82-1254